

待ち望んだ大群の来訪 歓喜に沸く港

Kouhou

寿都

-SUTTSU-

1

2019 January
No. 690

謹賀新年



寿都町長 片岡春雄

新年、あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返ると、胆振東部地震、そして北海道全域にわたるブラックアウト

がまず思い起こされ、長時間の停電は日常生活に混乱を生じさせ、不安に陥ったのは記憶に新しいところであります。被災された方々へ心よりお見舞い申し上げますとともに、町民皆さまの安心・安全な日常を確保するため、避難所機能の強化や災害に備えた訓練など、更なる防災対策の充実に努めて参ります。

さて、町が抱える大きな課題は、少子高齢化そして人口減少です。「寿都町総合振興計画」「寿都町まち・ひと・しごと創生総合戦略」などに基づき政策を進める中で、経済の活性化によりさまざまな課題を解決していくものと捉えています。

水産業の振興にあたっては、漁村地域の活性化に向け、産業政策と地域政策を車の両輪として推し進めていかなければなりません。

ここしばらく、低迷が続いていたホッケ漁は復調の兆しが見られ、また、ニシンは平成に入って最多の水揚げになるなど明るい話題もあります。今後も持続的資源利用に向けた管理や施肥による藻場環境の改善、養殖漁業の安定対策、担い手の確保など積極的に取り組んで参ります。

また、農業においては、担い手不足や遊休農地など構造的な問題を抱える中、通年での施設栽培型農業を核とした新たな農業スタイルの実現を目指し、観光的な要素や交流型農業の展開も視野に入れながら、農村地域の活性化に努めて参ります。

5月には新天皇の即位と改元が行われ、新たな時代が幕を開けます。町の発展と飛躍への願いを込め、産業振興による雇用の創出や交流人口の増加、更には、人口減少に歯止めをかけるとともに、健康づくりについても引き続き取り組むことで、賑わいと潤いのある住み良いまちづくりに邁進して参りますので、今年も「みんなでつくりよう寿の都」のスローガンのもと、町民皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



寿都町議会議長 小西正尚

新年、あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、平成31年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、スポーツでは平昌オリンピックで、フィギュアスケートの羽生選手がオリンピック連覇を成し遂げ、国民栄誉賞を受賞され、北海道からは女子カーリングチームが銅メダルを獲得し、競技中に選手が話していた北海道弁の「そだねー」が流行語大賞を受賞したことは、私たち道民にとってとても嬉しく光栄に感じる出来事だったのではないのでしょうか。文化でも、長崎県の「潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録され、囲碁では井山9段が2度の七冠達成者となり国民栄誉賞を受賞するなど、多くの勇気と感動を貰いました。

一方では、西日本豪雨や胆振東部地震などにより甚大な被害が発生し、胆振東部地震では日本初のブラックアウトとなり、本町でも24時間を超える長い停電となるなど、自然災害に見舞われた年でもあり、本町にとっても安心・安全の確保や災害対策について改めて考えさせられる年でもありました。

そんな中、北海道、特に後志において、先月の8日に後志自動車道余市小樽間が開通したことにより、地域産業や観光の活性化、地域の安心・安全な暮らしにつながるとの期待がされており、本町においても町の魅力を発信し、多くの方の訪問を期待するところです。

町では地域資源を活かした産業振興により、交流人口の増加を図るなどさまざまな施策を講じ、活力あるまちづくりを目指しておりますが、我々町議会としましては、町行政と協力しながら、一丸となって町の発展のため、さまざまな課題に真摯に取り組んで参ります。

本年も、町民の皆さまにとって実りある一年となりますことをお祈り申し上げるとともに、町議会もまた地域の思いを実現できるよう、さまざまな場面で町民の皆さまからご意見をお聞かせいただき、新たな気持ちで、まちづくりの施策を講じて参りますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



本年もよろしくお願い申し上げます

みんなの診療所 No.135

診療所の災害対策について

寿都町立寿都診療所
電話 0136-62-2411



医療安全・感染対策委員会委員長
保健医療福祉係 宮下 祥子

寿都診療所では毎年、職員向けに災害時対応訓練を実施しています。昨年度は地震を想定した災害時の救急患者受け入れ訓練を行い、今年度も同様の訓練を予定していた矢先、9月6日に北海道胆振東部地震が発生しました。過去に例を見ない道内全域の停電となり、寿都町内も6日の明け方から丸一日停電となりました。

診療所は自家発電により、重要度の高い医療機器などの電源は確保されており、通信機器の使用もできましたが、一方で、相手側の通信環境が悪く連絡が取れない、入院給食の食材調達が困難になる、設備燃料の不足などの課題も見えました。診療所ではこのたびの地震・停電の対応を振り返り、今後の災害対策に活かすため研修を行いましたので、今回はその内容について紹介します。

1 診療所全職員・関係各署に「振り返りアンケート」を実施

停電復旧後、診療所全職員に振り返りアンケートを実施しました。また、給食・警備・清掃の委託職員、役場職員、介護・福祉施設、訪問看護ステーションなど関係各署にもアンケートに協力していただき、毎年実施している災害時対応訓練が活かされたこと、準備不足から対応が十分にできなかったことなど、多くの意見が挙げられました。

2 アンケートをもとにグループワークを行いました

診療所職員だけでなく、役場担当者や給食委託先、そよ風薬局など運営にあたっての連携に係る方々にも参加していただき、「外来」「入院」「薬局」「給食」「近隣施設・官公署など」「物品・設備」の6つのグループに分かれて意見を交わしました。

最後にグループ毎に協議した課題と改善策について全体で共有しました。



3 重要性が高い課題から徐々に改善

- 町内連携先連絡網の整備と情報更新の仕組みを構築
- 電子カルテやインターネットが使用できない場合の診療体制の見直し
- 限られた照明の中での安全な患者介助
- 非常電源など設備面の整備
- 災害物品を購入・備蓄するための環境整備
- 防災無線を活用した診療体制の周知方法の構築、災害受診時に持参してほしいものなどの広報活動



研修で挙げた改善策について積極的に取り組み、今後もより安心・安全に利用していただける診療所づくりを推進していきます。

「お薬手帳」を持ち歩きましょう

停電や災害時には、カルテや処方内容の確認が行えない場合や、医療機関自体が機能なくなる場合があります。お薬手帳は切らしてはいけない薬や、身体の状態を把握するために大変重要となるので、普段から持ち歩くようにしましょう。





赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

FAX 0136-62-2280

みんなが、学びの主人公

さわやか元気広場を開催しました

12月9日、総合体育館で、継続的な運動習慣を身につけることを目的としたさわやか元気広場を開催しました。

子どもから高齢者まで46名の方が参加し、北翔大学の学生と一緒に、玉入れや卓球など6種類の運動を行いました。



冬期間は気温が低くなり、積雪などの影響で体を動かす機会が少なくなりがちですが、健康増進・体力向上のためにも日頃から運動を心掛けましょう。

寿都町公設民営塾 冬期講習会の見学ができます

町では、学校の冬休みの期間に合わせ、寿都高校・寿都中学校・近隣中学校の生徒を対象に公設民営塾を開設しています。

冬期講習会は下記の日程で開設しており、今回申し込みをしていない方でも、見学することができます。4月からは通年で開設いたしますが、受講するか悩んでいる方、少しでも興味がある方は、まず一度見学にお越しください。多くの方々のお越しをお待ちしています。

□開設期間

～平成31年1月14日(月)

※1月1日(火)から3日(木)、6日(日)は休みとなります。

□開設場所：みなくる104 2階

□開設時間：午前10時00分～午後8時00分

□お問い合わせ先：総務管理係

小中高キャリア教育 合同発表会を開催しました

12月14日、総合文化センター大ホールで小中高キャリア教育合同発表会を開催しました。各学校代表の児童・生徒が宿泊研修やインターンシップ、総合学習で学んだ寿都の魅力など、日頃の学習の成果について発表しました。



活動報告後のワークショップでは、グループに分かれ「未来を担う世代で寿都町のこれからのについて」をテーマに、児童・生徒がお互いに議論を交わしました。町の現状や将来、魅力的なまちにするために自分たちができることなど、活発な意見交換により町の未来を考えるひと時となりました。

英語サロンを開催します

外国人英語指導職員ショーによる英語サロンを下記の日程で開催します。

英語サロンは、参加者同士で簡単な単語や文法を使った英会話を楽しみます。開催時間内であれば、都合の良い時間にご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

□開催日時：毎週水曜日

1月30日～3月20日

午後7時00分～午後8時00分

□開催場所：総合文化センター 健康管理室

□お問い合わせ先：住民学習推進係

今年度からスキー場ロープトウの利用料を無料とします

今年度から町民スキー場ロープトウの利用料を無料とします。ただし、スキーハンガーの利用については従来どおり料金(780円)がかかりますので、ご注意ください。

冬期間の健康増進・体力向上のため、ぜひスキー場をご利用ください。

なお、オープン予定日については右記のとおりです。積雪状況や荒天などにより、オープン日の変更や緊急の閉鎖となる場合がありますが、その際は防災行政無線でお知らせします。

□オープン予定日

平成31年1月12日(土)

□開場時間

・土、日曜日、祝日

午前10時00分～午後9時00分

・平日

午後2時00分～午後9時00分



石澤洋二さん 北海道社会貢献賞受賞

石澤洋二さん（開進町）は平成5年10月に寿都町議会議員に当選して以来、永年にわたり職務に精励され、多岐にわたる見識を活かし、本町の発展のため、建設的な意見をもって議会活動にあたられ、生活基盤の整備など町政に反映させてきました。

また、平成27年12月からは議会副議長を務められ、町議会の円滑な運営にあたられています。

12月5日、札幌市で行われた表彰式では、地方自治の振興に貢献されたことが評価され、高橋はるみ知事から北海道社会貢献賞を授与されました。

このたびの受賞おめでとうございます。



小学生人権ポスターコンテスト 八雲地区大会 各小学校児童入賞

函館地方法務局と函館人権擁護委員連合会では、毎年小学生を対象に人権について考え、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、人権ポスターコンテストを開催しています。

今年は、寿都小学校と潮路小学校から10名の児童が入賞し、森龍也さん（潮路小）が4年生の部で函館地区最優秀賞を受賞しました。

なお、コンテストへ出展した作品は、1月7日（月）から11日（金）までの期間、総合文化センターで開催される人権ポスター展で展示されますので、ぜひお越しください。



表彰状を授与される森龍也さん



すつつ子ども教室
ミニツリー作り(12/10)



なかよしひろば
クリスマス制作(12/12)



すつつ子ども教室
リースを作ろう(12/13)



くりすますつつ
ふえすていばる2018(12/16)



保育園 クリスマス会(12/21)



なかよしひろば
クリスマス会(12/21)

成人おめでとうございます

阿部 奈実 新井 敬陽 池内 悠茄 一戸 百花 伊藤 知世 井上 沙織 大信 春花 加藤 直也 金内 里美 金子 和恵 川地 隆史 祁答院 大世 祁答院 久史 小西 佑奈 斎藤 心 坂口 光輝 酒本 永遠 佐々木 駿 高杉 綾乃 高橋 佑貴 高橋 黎斗 田川 黎

平成三十一年一月十三日（日）に
総合文化センターで寿都町成人式が
開催されます。
今年度、成人を迎えられる方々を
ご紹介します。



五十音順・敬称略

田口 綾女 田中 ちさと 土門 美咲 成田 太一 花田 莉久 深沢 勝利 古館 佑真 星 佳乃子 松本 梨子 三浦 皐義 三浦 智恵 森本 諒介 山口 寧々 山田 翔太 湯澤 龍也 吉田 卓彌

1月4日に燃やせるごみの臨時収集を行います

12月29日（土）から1月6日（日）までの長期にわたってごみ収集が休みとなることから、1月4日（金）、全町を対象に「燃やせるごみ」の臨時収集を行います。

ごみの量や天候などにより、収集予定時刻が前後する場合がありますので、ごみは当日の午前7時30分までにゴミステーションへ出してください。

※1月4日（金）は清掃センターへの直接搬入は受け付けておりませんのでご注意ください。

【町民課衛生係 電話0136-62-2523】

< 臨時収集 >

◇収集日 1月4日（金）

◇収集地区 全町

◇収集ごみ 燃やせるごみ

◇収集予定時間

・午前：磯谷～樽岸

六条・渡島・新栄

・午後：岩崎・開進・大磯・矢追・政泊

除雪作業にご協力ください

町では、冬期間の交通路線確保のため、町道の除排雪作業を実施しています。除排雪作業を円滑に行うため、次の点に留意してください。

皆さまのご協力をお願いします。



- ・路上駐車は絶対にしないでください。
- ・除雪作業の妨げになりますので、公共施設駐車場への長時間の駐車はご遠慮ください。
- ・道路に雪を出さないようお願いします。
- ・除雪及び排雪作業中は、絶対に作業車に近づかないようお願いします。

【施設課土木係 電話0136-62-2601】

ご注意ください!! 水道の凍結

気温がマイナス4度を下回ると水道管が凍結する恐れがあります。

本管から分岐した宅内給水管（水道メーターを除く）は個人の財産です。

解凍や凍結による破損修理にかかる費用は、個人負担となりますので、夜間や長期間水道を使用しない場合は、必ず水落としをしましょう。

また、破損修理については、町指定給水装置工事事業者へ直接連絡をしてください。

町指定給水装置工事事業者

（株）石澤組	62-2084
佐々木配管	62-3439
寿都石油（株）	64-5324
田中水道設備	62-3368
（株）千葉建設	64-5402
（有）平野鉄工	62-2124
（有）山ヨ齊藤商店	62-2067

【施設課水道係 電話0136-62-2601】

とれたて「風太くん」ニュース ～Vo.10～

新年あけましておめでとうございます。いつも風太くんニュースをご愛読いただきまして、ありがとうございます。本年も「道の駅みなとま～れ寿都」「寿都温泉ゆべつのゆ」「そば処 鯉御殿」そして「寿都アンテナショップ神楽」をどうぞよろしくお願いいたします。

今月は、道の駅みなとま～れ寿都、寿都温泉ゆべつのゆからお届けします。

みなとま～れニュース 本年もみなとま～れ寿都を宜しくお願いします

昨年、みなとま～れ寿都は皆さまのおかげで10周年という節目を迎えることができました。ありがとうございます。これからも皆さまのご愛顧にお応えし、快適で過ごしやすい施設であるよう、スタッフ一同努力していきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、いよいよ寿都町にも本格的な冬がやってきました。みなとま～れ寿都では、旬の味覚をふんだんに使った温かい新メニューの提供を始めました。寿都産タラを使用した「寿都産タラのあんかけご飯」（850円）は、卵で覆われたご飯の上に、野菜とタラが入った熱々の餡がたっぷりとかかっている魅力的な一品です。寿都産あんこうを使用した「オリジナルあんこうラーメン」（850円）は、特製あんきも味噌をスープに溶かすと、より深い味わいを堪能できます。寒い冬にぴったりな「寿都産魚介の鍋焼きうどん」（900円）は、寿都産の魚介をふんだんに使用した具だくさんの一品。どんじゃのりの出汁が効いた贅沢な味わいで、心も身体も温まります。

みなとま～れ寿都で旬の味覚を堪能し、寿都の冬を楽しみませんか。



寿都産タラのあんかけご飯



オリジナルあんこうラーメン



寿都産魚介の鍋焼きうどん

新春恒例企画「ときめき夢セール2019」

大磯商店街主催の「ときめき夢セール」が、下記の日程で開催されます。大磯商店街でお買物をした際に発行された抽選券をお持ちの方は、ぜひご来場ください。

- 日 時：平成31年1月5日（土）12:00～
- 開催場所：道の駅みなとま～れ寿都

寿都町観光交流センター「みなとま～れ寿都」（一般社団法人寿都観光物産協会）

- 住 所：寿都町字大磯町29-1 ●開館時間：【4月～9月】9:00～18:00 【10月～3月】9:00～17:00 ●E-Mail：eki@suttufan.com
- 電 話：0136-62-2550 ●休 館 日：【4月～9月】無休 【10月～3月】毎月第1・3月曜日 ●H P：http://suttufan.com/

ゆべつのゆニュース

新春特別企画～お子様入浴無料月間～

日頃より寿都温泉ゆべつのゆをご利用いただきまして、ありがとうございます。

寿都温泉ゆべつのゆでは、1月1日（火）から、新春企画として高校生以下の方を対象とした、「無料入浴キャンペーン」を実施しております。1月31日（木）までの特別企画となっておりますので、この機会に、ぜひゆべつのゆをご利用ください。



寿都温泉ゆべつのゆ

- 住 所：寿都町字湯別町下湯別462 ●開館時間：【4月～11月】10:00～21:30 ●休館日：毎月第1月曜日
- 電 話：0136-64-5211 【12月～3月】10:30～21:30 ●H P：http://yubetsunoyu.com/

戸籍の窓口

人口 3,006人 (-2) 世帯数 1,716世帯 (-1)
男 1,464人 (-2) 女 1,542人 (±0)
(平成30年11月末現在住民基本台帳)

～ごめいふくを お祈りします～

樽岸町建岩 木村キヨセさん(12/2) 91歳
開進町 古畑シゲ子さん(12/12) 90歳
新栄町 佐藤 明さん(12/13) 79歳
磯谷町能津登 高野 チフさん(12/13) 90歳
大磯町 蠣崎 チサさん(12/16) 99歳

ご寄附ありがとうございました

佐賀 弘機 様(札幌市)
寿都町字湯別町下湯別 6 3 0 番 1 の畑
5, 7 0 3 m²

新成人の皆さんへ 20歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には老後の老齢年金のほか、病気やケガで障害が残ったときの障害年金、家族の働き手がなくなったときに年金を受け取ることができる遺族年金もあります。万が一のときに後悔しないためにも、国民年金の加入の手続きをし、日頃からきちんと保険料を納めましょう。

また、収入が少なく、納付が困難な方は、保険料が免除される制度や、学生・生徒の方は、在学中の保険料が猶予される学生納付特例制度がありますので、ご相談ください。

【町民課住民係 電話0136-62-2523】



2月7日は「北方領土の日」

我が国固有の領土である歯舞、色丹、国後、択捉の北方四島早期返還の実現は、日本国民の長年にわたる悲願です。

2月7日は、国の外交交渉を積極的に後押しし、さらなる道民世論の結集を図るため、「日露通好条約」署名の日を記念し、昭和56年に「北方領土の日」として制定されました。

北海道では、この日を中心に、毎年1月21日から2月20日までを「北方領土の日特別啓発期間」として、さまざまな啓発活動を行っています。本町でもこの期間に、役場庁舎と総合文化センターのロビーに「署名コーナー」を設置し、啓発活動を実施しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

【企画課地域調整係 電話0136-62-2608】



ふる里文芸

短歌

久々に畳表を替えし夜は

草の香りが想いでさそふ

さりげなく友よりマフラーフランス製

好みの色合いほほにやさしく

出番来るササラ電車の北都なり

懐かしくあり珍しくあり

平成とたすきを繋ぐ元号は

逸る気持に夢重ねつつ

(老人クラブ短歌)

波の音人も車も音たえて

町に流れる浜辺の歌よ

俳句

装いを終え泰然と冬木立

来る年の手帳に孫の誕生日

ゆったりと柚子湯嗜む八十路かな

初雪や轍の跡を重ねつつ

冬めくや老いの心に影宿る

下校児とさよならあとの雪しまき

(老人クラブ俳句)

朝寒し熱き茶すすり温まる

石橋 典子

志田 妙子

中村 昭風

亀谷 セツ

松沢 スミ

石橋 典子

志田 妙子

中村 昭風

小西 めぐみ

亀谷 セツ

遠藤 紀子

松沢 スミ

